

第7回教育委員会

平成31年3月26日
午後3時30分
本庁舎屋上会議室

案 件

報告第5号 G20大阪サミット開催に係る対応について（その2）

G20 大阪サミット開催に係る対応について (その2)

1 前回の会議 (2月19日) における報告内容

検討の方向性

- ・ 市長要請の主旨を踏まえ、府教育委員会の対応も参考としながら、6月27日・28日の両日において、中高一貫校を含む市立高校、施設一体型小中一貫校は全て臨時休業とすることについて検討。
- ・ それ以外の小・中学校については、交通規制等の状況に関し情報収集に努めながら、現場の意見も聴いた上で、臨時休業の可否について検討。

※ 2月26日に、中高一貫校を含む市立高校、施設一体型小中一貫校は全て、6月27日(木)・28日(金)の両日において臨時休業とすることを通知。

2 交通規制等の状況

- ・ G20 大阪サミットは、日本で初めての開催であり、37の国・機関の首脳・代表団等が一堂に会するという我が国が主催する国際会議としては史上最大規模となり、かつ初めて都市部での開催となるもの。
- ・ 大阪府警察は、6月27日(木)～30(日)の4日間、インテックス大阪周辺、各国首脳等の宿泊ホテル周辺、各国首脳等の利用が予想される空港周辺、それらを結ぶ高速道路及び一般道路で、交通規制を実施する予定。なお、交通規制の実施時間は、大規模かつ長時間となることが予想される。併せて、警戒上必要な場所において、検問等を実施する予定。併せて、迂回を要請する場合もある。
- ・ 会場は、インテックス大阪のほかに、市内各所で二国間協議などのサミット関連行事が開催される可能性があり、かつ、首脳・配偶者らが諸施設を訪問するため、多数となる見込み。また、各国首脳の宿泊ホテルは市内各所に設定。ただし、会議場所や訪問施設、車列の移動経路や時間は、警戒上の理由から明らかにされない模様。
- ・ 交通規制や警戒・警備が実施されることにより、通行可能な迂回路には、車両が多く、大渋滞が発生することが予想され、さらに渋滞を避けるため生活道路に進入する車両も発生するおそれ。このことから、大阪府警察は、大阪市内を交通する車両と大阪市内方向へ流入する車両に対し、平日通常時の交通量の50%削減について協力を依頼。

3 現場の意見

- ・ 本来は通常授業の実施が望ましいものの、サミット開催中の警備体制や規制状況、来阪者の人数等、今回のサミットが想像していたよりも大規模であることや、学校給食の実施が困難であること等も鑑みれば、不測の事態を回避し、児童生徒の安全安心を確保するためには、臨時休業はやむを得ないと考える。
- ・ 授業時数確保に向けては、定期考査や始（終）業式、土曜授業において工夫し、適切な教育課程の実施に努めていく。

4 対応

- ・ 警察による厳重な警戒・警備や大規模かつ長時間にわたる交通規制が、会場のある住之江区はもとより市内各所で実施され、その場所や時間を事前に把握することが困難であるとともに、渋滞を避けるため車両が生活道路に進入するおそれが発生する。
- ・ したがって、児童生徒の通学への影響は市内の広範囲に及ぶとみられるため、通学する子どもの安全安心を確保する観点から、6月27日（木）・28日（金）の両日において、市立小・中学校は全て臨時休業とする。（幼稚園も同様）
- ・ 臨時休業とした日の授業時数の確保については、各校の実情に応じ、土曜授業の回数増や、始業式と終業式での授業時間増などにより、適切に対応する。

(参考) G20 大阪サミットの概要

- ・ 開催期間：2019年6月28日（金）・29日（土）
- ・ 会場：大阪国際見本市会場（インテックス大阪）（住之江区南港北1丁目）
- ・ 参加国数：メンバー国20か国、招待国・国際機関8か国・9機関

(参考) 大阪府教育庁の対応（平成31年2月12日付け教育長通知）

- ・ 6月27日（木）・28日（金）は、全ての府立学校を休業とする。
- ・ 6月29日（土）・30日（日）は、授業・行事等の教育活動を実施しない。